

◎今年度の東北地方発明表彰で、本県から下記のとおり受賞が決定しました。

	受賞名	受賞者	発明名称	概要
1	文部科学大臣発明奨励賞 (実施功績賞も併せて受賞)	あぶくま食品株式会社 (大友隆之、舟山喜誉司)	桃加工食品および 桃加工食品の製造方法	従来ほとんど活用されることがなかった摘果桃(若桃)を加工し、地域資源の有効活用、桃栽培農家の活性化に繋げる。 果実を冷凍し、氷結晶の肥大による内果皮のくずれを防止しつつ、内果皮を短時間で柔らかくすることができ、中果皮と内果皮の食感及び歯ごたえを均質化する素地を創ることができる。安定した品質、価格で供給が可能となった。
2	中小企業庁長官奨励賞 (実施功績賞も併せて受賞)	福島パルス株式会社 (福島正則)	回転埋設型支柱	防護柵支柱先端を特殊な形状に成形し、支柱に回転を与えることにより、支柱先端で土を掘削できるので、従来の打撃工法によらず、回転圧入で静かに設置することが可能。 騒音は、施工機械のエンジン音のみとなり、作業者が難聴となる心配がなく、夜間工事のほか、病院・学校・牧場等の周辺でも工事が可能となった。
3	福島県発明協会長賞	福島県ハイテクプラザ 会津若松技術支援センター (橋本春夫)	硬く優しい、木質材料 コーティング処理技術	柔らかな杉材の表面に不織布または合成紙などのシートを載せ、その上に特殊な塗料を塗り込み、硬化させ、強靱な透明塗膜を形成させる樹脂コーティング処理技術。専用の機械や装置などの新たな設備投資を必要としない。 無処理材の3倍程度の圧入強さが得られ、学校用机の天板等への利用が可能となり、間伐材の利活用に貢献する技術である。

◎表彰式は、平成23年11月16日(水)14:00から、仙台市のホテル白萩で行われます。

(ホテル白萩 仙台市青葉区錦町2-2-19 電話022-265-3411)

◎問い合わせ先

一般社団法人 福島県発明協会 (電話) 024-959-3351

☆地方発明表彰とは☆

各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与するため、全国を8地方に分け、各地方において優秀な発明、考案、意匠を完成された方々、発明等の実施化に尽力された方々、発明等の指導・奨励・育成に貢献された方々の功績を称えて顕彰する制度です。

本表彰制度は社団法人発明協会が主催し、文部科学省、経済産業省(特許庁、中小企業庁、各地方経済産業局)、日本弁理士会等の後援により大正10年から実施されています。

平成24年度の募集開始は、平成24年2月1日の予定です。